

もりの手紙

mo ri no te ga mi

森にこうよ!
もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com

1
Jan

NO 294 / 2022



contents

- ★新年挨拶：山本理事長
..... 2
- ★1月例会案内
1月16日「恵下山公園」整備
..... 3
- ★間伐研修会・里山部会報告
研修：秋武・吉村・藤原
里山部会：岩田
..... 4
- ★ブッポウソウ巣箱作り：竹原
クラフト部会報告：佐藤
..... 5
- ★「中電イベント70周年」を
プロデュース：見勢井
..... 6
- ★薪販売PR：見勢井
今月のひと枝：センダン
..... 7
- ★1月・各部の活動予定他
・アンガールズ除伐体験TV放映の
お知らせ
..... 8



クラフト部会製作 カ作干支シリーズ 今年は「トラ」

私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆こだまクリニック ◆イオングループ
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社東和テクノロジ ◆中外工業株式会社
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- ◆公益社団法人広島県みどり推進機構
- ◆ゆにぞんスマイルクラブ

〈 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 〉

もりメイト倶楽部
HIROSHIMA

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。
- 森の恵みを伝える：恵みを利活用し、拡げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

全国林業普及協会会長賞、広島ユネスコ活動奨励賞、広島県知事賞、広島市「ひろしま街づくりデザイン賞」その他受賞歴多数。



謹 賀 新 年



25周年を迎えるにあたって

『森づくり』の その先に何をみますか

NPO 法人 もりメイト倶楽部 Hiroshima 理事長 山本 恵由美

旧 年中は多くの方々にご支援をいただき、新たな年を迎えられましたことに心より感謝申し上げます。

今年は25周年を迎えます。発足以来、様々なご縁を受けながら倶楽部なりのチャレンジを続けてきました。昨年だけでも会報「もりの手紙」をひも解くと、多彩な人々の関わりが垣間見えてきます。メイン行事の定例会や各部会の活動は元より、レギュラーメンバーを紹介する「この人」、庭木や里山の身近な生活に役立つことから世界の樹木等のうんちくが詰まった「樹木いきいき講座」、活動等で出会った草木記「今月の一枝」や「安全確保」に関する情報コーナーなどの新旧の企画が彩っており、本会の層の厚さを感じ取ることができると思います。

依 頼事業も目白押しで、広島県で独自に開催している「ひろしま山の日」や水道事業と連携した「太田川源流の森」事業や広島市森林公園の『森の学校』。小学生対象では「太田川学校間交流事業」や三滝少年自然の家の『三滝キッズレンジャー』を。中学校は「職場体験」や総合学習の授業で受入れ、大学生はボランティア体験の提供団体となっており、活動フィールドにおいてもその多様さを見れば言うまでもありません。自治体や企業からの依頼の中には、指導要員だけにとどまらず、日程を含めて場所の選定から内容全般を一からデザインしてほしいというオーダーも増えてきました。これも果敢に挑んできた長年の実績による賜物「信頼」から得た結果だと思っています。

本 会の未来のカタチがどうなっていくのかは皆さん次第ですが、森づくりは地域やメンバーの「人」と「その森の特異性」等の資源を活用して、コーディネーション（調整）していくことが必要です。整備ばかりに気を取られるのではなく、森づくりのデザインを考えるときにはまず、何かを生み出す全般のプロデュースから始まります。これは研修や経験年数で得られる技術ではなく、現場で培われた勘や感覚などで体得した知識から生み出され、研ぎ澄まされた「感性」が重要です。

クライアント（依頼者）の意図と、こちらで伝えたいことをデザインしていき、互いの納得点を見出していく綿密な企画力と折衝能力が必要とされます。その上で、本番当日は主催者やマスコミなど多くの関係者の立場に気を遣いながら、状況の変化に合わせる判断力と対応力も要求されます。簡単に言えばもりメイト倶楽部がこれまでやってきたことを『見せる』という集大成に匹敵する意識と気概が不可欠です。昨年取り組んだ「中国電力70周年イベント」が正にこれに該当します(P6参照)。私は、活動を共に担うこのような人財を待ちわびています。

地 域貢献プロジェクト例会の森林整備を例にとっても、恵下山公園や神の倉山、黄金山山頂等々の「森を護る人たち」の応援に加えて、その森づくりの先に集う多くの利用者の姿を想像してください。みんなの笑顔のために、そして記念の年を迎える“その先”を考えるならば、仲間を増やす協力（年間3,000円、月額250円の会費）も惜しむことなく、四半世紀の歴史を未来へ紡いで進んでいける組織でありたいものです。

今年は寅年。力強く皆でトライしていきましょう。今年もどうぞよろしく願いいたします。

案内



新春 1 月地域貢献例会



えげやま
～ 恵下山公園整備 ～ 《担当：3班》

子ども達が楽しく遊べる安全で明るい公園に

◆日 時： 1月16日（第3日曜）9時～少雨決行

※担当班のメンバー&リーダーは8時までに現場へ集合して下さい。

◆会 場：【恵下山公園】

※ 安佐北区落合三丁目、真亀三丁目

◆持参物： 山の道具・弁当・水筒《名札も忘れずに》

※ お昼に、地元の皆さまが温かな豚汁を用意して下さいます。

※ コロナ感染防止対策（マスク）も忘れずにご用意下さい。

◆申込み： 1月10日（月）までに各班長へ連絡。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は 事務局へ
電話かメールでご連絡下さい。

恵下山との関わりは2004年から始まりました。当時、『ふるさと恵下山まもり隊』の平井前代表が、里山整備のノウハウについて広島市の農林整備課に相談をされた際、もりメイト倶楽部を紹介されました。`自分たちの町は自分たちで守る！`という「ふるさと恵下山まもり隊」の姿勢に感銘を受け、森林整備の支援を行い地域貢献例会として今に至っています。一昨年には、長年の活動が認められ、名誉ある「ユネスコ奨励賞」を受賞されています。また、昨年は例会当日に取材が入り、RCCテレビ『ランキンLand』の番組で「森づくりボランティアの皆さんと一緒に森林整備！」が約30分間放映されました。（下の写真は取材の様子を含めた昨年の例会から）～新年スタートの例会です。是非ご参加ください～



2月の例会は、昨年7月に予定し、雨のため中止となった「黄金山桜救出大作戦」を行う予定です。
詳細は2月の会報にてお知らせいたします。



基本を学ぶ間伐研修会 & 12月里山部会



どちらも真剣そのもの。右、講師の井本さん

共に受付、出席確認、体温測定等開催の準備を行いました。予定通り9時から開会式を始め、山本理事長が研修の目的等の話をされた後、講師、井本敏和さんの紹介とご挨拶を頂き、早速研修に入りました。今回は、入会して活動歴5年未満の4名が受講生モデルとして実技を行

【研修会】

早朝から小雪舞う荒天にも関わらず、参加者が次々と到着。5班のメンバーと

ない、他の会員は見学による研修という立場でそれぞれ参加しました。昼には、北田夫妻、木原さん、中村さんのメンバーで暖かい「豚汁」と「ごはん」を準備していただき、とても美味しくいただきました。また、野菜や漬物、ノンアル、柚子などたくさんの差し入れ有難うございました。焚火を囲んだり、急きょテーブルをしつらえたり、密を避け寒い中ではありましたが、今年最後の昼食は、和やかな納会となりました。

研修は、基本ばかりでなく応用も交えた内容の濃いものとなり、午前午後共にタイムオーバーする程の盛況裡に。講師の井本さんに感謝！！この度学んだ「安全確実」をモットーにこれからも取り組んでいきたいと思えます。ベテランの皆さま、初心に帰りましょう！

5班：秋武明

【里山部会】今回は、間伐研修とのコラボレーション企画となりました。オープニングは研修会に主導を取ってもらい、終了後、研修会と部会に別れ、研修に差し障りのないよう音を控えた落ち葉かきから開始しました。里山部会では、毎年4月・8月に地域貢献で水路清掃の手伝いをしています。この度「水路に水が来ていない」との報告を受け、スコップと鋤簾じよれんを持ち3名で山に登り、詰まっていた水路を開通させました。その後も降り積もった落ち葉かきを続行、何とか時間までに終了させることができました。令和3年も、皆様のご協力により、事故なく、楽しい時間を過ごさせていただき感謝申し上げます。今年もよろしくお願ひします。里山部会長：岩田幸信

吉村隆文(1班) この度の研修で学んだ事として、正確な伐木を行う為には「手入れの行き届いた道具と安全を疎かにしない精神」が必要だという事です。伐木の際、華やかに見えるチェーンソーを使うことや木を倒すことに執着して、地味な作業に見える道具の管理や一つひとつの安全管理は形式的になっていないか、そんなことを突き付けられた気がしました。これからも大好きな山と向きあつていく為、細部にわたって注意を払い、事故怪我の無いもりメイト倶楽部に貢献します。

講師の井本様、機会があればぜひ又指導をお願い致します。感謝。



左から藤原・佐藤・井本講師・松崎・吉村の各氏

藤原康祐(5班) 講師の先生のおっしゃられることの一つひとつがおもしろく、非常に勉強になりました。講義が始まって最初の頃は、雪や雨も降り、足元も冷たく、そちらに意識が行きがちだったのですが、先生の目立てのお話や受け口の種類(普段の受け口がコモンノッチというのも初めて知りました。ただ、必要なことを教わるのではなく、派生して様々なお話につながるのおもしろく、いつの間にか寒さを忘れてしまいました。

今回、先生から教わったことは無数にありますが、以下が特に心に残りました。

- 1: チェーンソーの研ぎこそが基本であり重要である！(カッターの長さを均一にする、樺やすりは強く当てる必要はなし等)。
- 2: 水平切りの際は親指でスロツトルを握る。
- 3: 受け口斜め切り角度は45°～60°であり、なぜなら水平切りの際にその切り口からチェーンソーの刃を確認できるから。
- 4: 退避場所選定後は必ず実際に移動し、確実にその場に支障なく行ける事を確認すること。
- 5: 傾き木を重心方向に切るときの追い口は、裂け上がりを防ぐため一度に伐ること。ただし前兆(追い口が開き始めるなど)を感じれば即刻退避すること。

他にも教わったことが無数にあるので、今後の実際の活動を通じ反復して身に付けたいと思います。

＝なお次号にて、佐藤、松崎受講生お二人の感想を掲載します。新鮮な目で捉えた基本の確認を今一度！＝

～木育体験学習～「ブッポウソウの巣箱づくり」を指導

広島市立高南小学校（安佐北区白木町）

顧問 竹原 弘



妙國寺で一緒に活動していただいている、「スクウスクの森活・実行委員会」の中重さんから協力依頼があった、白木町の高南小学校で『ブッポウソウの巣箱づくり』を昨年 11 月 19 日に製作指導しました。

高南小学校は、中重さんの母校でもあり、妙國寺の地元の小学校でもあります。前以って 4 年生の担任の先生と打ち合わせを行い、30 人の生徒を 10 班に分けて 10 個の巣箱を作ることにしました。学校には立派な工作室がありましたが、工具類を見ると曲尺等が揃っていないので、揃えるようにお願いしました。

『ブッポウソウの巣箱』は、シジウカラやヤマガラの巣箱の倍ぐらいの大きさですが、鳥や巣箱の権威者の飯田知彦先生の本を参考にしてクラフト部会が見本を作り、また中重さん

が補助金申請して、材料を確保し提供しました。

製作当日は、中重、竹原、佐渡が指導員となり、また担任の先生 2 名が付き添い、8:45 から自己紹介が始まり、中重さんのブッポウソウの解説、竹原の今日使う道具の使い方及び製作順序の説明を行いました。生徒たちは、大変礼儀正しく、また都会の子供たちよりノコギリの使い方などよく知っていましたので、スムーズに製作に入ることができました。幅 20.5 cm × 厚さ 1.2 cm の杉板を寸法に合わせて 5 枚に切り落とし、組み立てに入りましたが、一番苦労したのがネジクギの打ち込みでした。指導員はあちこちから作り方の手助けの声が掛かり、大変忙しい状態でした。休憩は取らず一生懸命に作り早い班は、12:00 に完成しました。

10 個の巣箱が出来上がったのは 12:20 ごろになりましたが、ほぼ予定通りに完成したのでホッとしました。

最後に、中重さんが「巣箱の焼き入れを済まし、来年 2 月頃に学校近辺に鳥が巣作りしそうな場所を生徒たちと探し設置する。」予定を述べました。

授業終了後、教頭先生からお礼の言葉と、来年度も 4 年生の授業のプログラムにこのような企画を入れていきたいので、お知恵をお借りしたいとの話がありました。クラフト部会として、このような「木育」の体験学習を実践することによって、子供たちの教育に微力ながら貢献できることはとても嬉しいことと思います。



ブッポウソウ巣箱の作り方の説明を聞く



寸法を取り杉板をノコギリで切る



出来上がった巣箱。入って頂けますように。

報告

クラフト部会

部会長 佐藤 謙治

★12月部会は11月にイベントが集中しておろそかにしていた工具類の点検、整備とクラフト部材の整理・保管を行いました。11月ほとんどが出展指導、運営に出かけ鹿ヶ谷の木々が葉を落とし、紅葉を楽しむことなく、季節の移り変わりの早さに驚きつつ来年の干支（トラ）のクラフト製作・大掃除・納会を行いました。



「子ども、大人も楽しめる花と緑と音楽の祭典【はなのわマルシェ 2021】

11月27日・28日」、が冬型の天気になりつつある秋空の中、広島市旧市民球場跡地で2日間開催されました。広島市中心街での祭典で、お昼ごろから入場者が多くなり午前中のゆっくり指導が付加された指導量に指導員一同くたくたになった2日間でしたが、参加された子供たちの笑顔・親御さんのほほえみに、コロナ禍今年の最後のイベントとして出展でき充実した活動が出来ました。又、「もりメイト倶楽部 Hiroshima」の意義、クラフト部会の役割を改めて認識させて頂いた祭典でした。

「中国電力(株) 70 周年記念行事」森林イベントをプロデュース！

2021 年 11 月 7 日 北広島町にて

顧問 見勢井 誠

～～森林整備(力を合わせてコナラの伐倒)・記念植樹・木工クラフトを行う～～

中国電力(株)は、昨年、創立 70 周年を迎えました。その際、創立記念行事の一環として「森林イベント」を開催したいと、昨年 3 月にご相談いただきました。

開催場所は自社が保有する北広島町川小田の水源涵養林で実施に向けて、メールや電話の他、本社での会議と現地を含め 4 回の打合せを行いました。

この事業はもりメイト倶楽部が主にイニシアティブを取り、山本理事長が、内容を企画するプロデューサーと現場の指揮・監督をするディレクターの役割を担いました。現地での最終打合せの日には、中電広報部をはじめテレビ局等の報道関係者など、多くの方々が参加し、この事業の大きさを実感すると共に、理事長の的確な指揮の下、森林の重要性やイベントへの理解が進んで行くのを見て誇らしく思いました。

日程を決め、募集人数はコロナ禍を考慮し少人数に設定。イベント当日は、11 家族(子供 13 名を含む 28 名)が参加。中国電力(株)清水社長、タレントの「STU48」の信濃宙花・立仙百花さんも参加されました。

まず、森林整備では 15 cm 程度のコナラの伐倒の体験を行いました。全員が交代で手ノコにより受け口と追い口を入れ、最後は全員でロープを引っ張り無事に伐倒。その後、玉切り、枝打ちを皆で行ないました。テレビでも放映されたように、木を伐る子どもたちの生き生きとした表情がとても印象的でした。引き続き、予め提案していた地域に合うイロハモミジ・ヤマザクラ・ヤマボウシを植樹し、記念写真を撮り、午前の森林内でのイベントを終了。木工クラフトは、活動場所を芸北オークガーデンへ移し、午前中に伐倒したコナラを各自が厚さ 2 cm 程度に玉切りし、その上に飾り付ける「どんぐりアート」を行ないました。倶楽部員 8 名(山本・原田・岩田・秋武・富安・佐渡・吉村・見勢井)は、昼食もままならず準備を進め、お陰さま



伐倒体験。テレビカメラの前で交代で追い口受け口を作りました。

で午後も予定時間通りで終え、次の温井ダムの見学へ無事送り出すことができました。

現地が遠く開催時間を早くできない事や、セレモニーなど盛りだくさんで、時間的にかなりタイトなスケジュールでしたが、担当者からは「おかげさまで天気も良く、怪我もなく、終始充実したイベントになりました。もりメイト倶楽部 Hiroshima さまのご協力なくして、このイベントの成功はなかったと、心から感謝しております。限られた時間の中で柔軟に対応していただき、また、マスコミ・メディアにも柔軟にご対応いただき、ありがとうございました。山本理事長をはじめ、皆さまにもよろしくお伝えくださいませ。」とお礼のお言葉をいただきました。

今回のイベントを通し、このような大きな事業に携わり、《あらゆる観点から対応できることは倶楽部の強み》という事に、改めて痛感させられました。



クラフトの材料を選び受け取る。



グループになって木を植えました。



倒したコナラを玉切りしたよ！



作品を前にみんなで記念撮影。ステキな作品が出来ました。



「薪」を販売しています！



～よく乾燥した良質な薪に仕上がっています。ぜひお求めを！～

《もりメイト倶楽部・薪活プロジェクト : 見勢井 誠 (顧問)》

1束:重さは約6.7kg。550円

2017年『かんぽ生命保険』さまからの寄付を受け、薪割機を購入し薪づくりを始めました。写真のとおり、乾燥保管中の薪はナラとカシで殆どがコナラです。2年近く乾燥してますので7%~12%とよく乾いています。また、今回から近年のアウトドアブームに伴い薪の束も販売いたします。

薪を作る条件として、伐倒しやすい、薪割機を搬入しやすい、割った薪を乾燥する場所がある事など作業をしてみると色々制約が出て、薪づくり作業は想定以上に大変であるという事が判りました。

しかし、苦勞の甲斐あって、よく乾燥した質の良い薪に仕上がっています。薪の良し悪しは乾燥で決まります。また、ナラやカシが良い薪になると言われるのは、これらブナ科の木が堅く比重が大きいいため火力が強くて火持ちが良いからです。

現在、湯来町の林クリニック(林和成先生)さまのご厚意によりクリニック前のプレハブ内と馬木の天川邸で乾燥保管中です。



軽トラ荷台すり切り 15,000円

■価格: ・一束約6.7kg。550円(税込み)

・軽トラ荷台すり切り(約0.9立方メートル) 15,000円(税込み)

～配達料は広島市内で2,000円、市外は要相談です。～

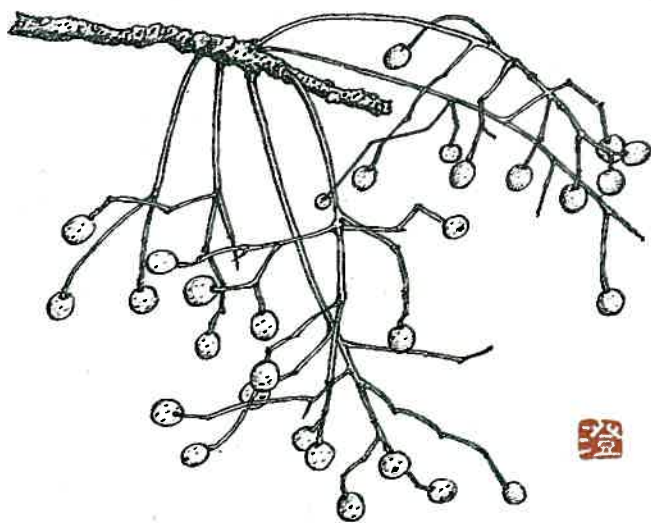
■購入希望の方は、倶楽部事務局までご連絡ください。

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com



今どきの枝 原田 澄



センダン(栴檀)

<センダン科・センダン属>

落葉高木。関東以西の暖温帯に自生または野生化。葉は大きく広がり長さ40~80mmの2~3回奇数羽状複葉で鋸歯が目立つ。初夏、芳しい淡紫色の小さな花を密集して咲かせ、晩秋、1.5~2mmの薄黄色の丸い実をたわわにつける。庭木や公園、街路樹として植えられ、材は、建築材、家具、器具材等に利用。果実や樹皮は薬用植物として知られ駆虫剤や殺虫剤などに用いられる。万葉集にも歌われ、古名で「オウチ」という。『栴檀は双葉より芳し』とあるのは、香木のビャクダンのこと。・・・▼飄々と揺れるセンダンの実。人目を惹くその姿は、澄み切った青空に映え美しい。▼太田川や元安川の岸边には、目を凝らすとセンダンの木がよく目立ち、すっかり葉を落とした木が実に賑やか。▼新しい年、自然をフィールドに我々もワイワイと楽しく活動を。『森づくり』のその先に、何かを捉えながら・・・

~2020・1・中区にて~



—1月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

森づくり県民税のPR」を企画！=テレビ放映

今年も上記の企画を担当。アンガールズ山根さん起用で出身校の修道大学にて撮影を行いました。もりメイト倶楽部の指導の下、チェーンソーで除伐する様子などがテレビにて放映されます。ご覧ください。ビデオで予約を！

- ★1月23日(日曜) RCC「イマナマサンデー」
- ★12時54分～13時42分の中で10分間の放映



- 日時：1月9日(第2日曜) 9時集合
- 場所：「小川フィールド」
安佐北区白木町中三田地区
- 作業：環境整備他
- 持参品：水筒・山の道具
- 連絡先：岩田 080-5751-3798

里山部会

～木工クラフト楽しみたい方 お待ちしております～

- 1月は8日・15日・22日・29日の土曜日
山本町鹿ヶ谷基地で活動します。
- 連絡先：佐藤 090-1682-6305
satoken069@yahoo.co.jp

クラフト部会

1月からの事業計画の見直し、木育についての勉強会をします。環境教育に興味のある方、子どもと一緒に楽しみたい方、どなたでもご参加ください。

- 日時 1月24日(月)
18:30～20:30
- 場所 袋町交流プラザ
- 連絡先：佐々木

環研部会

mamakin0404@yahoo.co.jp

「もりの手紙」今年もよろしくお願いたします。投稿お待ちしております。

➡ tegami@morimate-ch.com

2月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

- 日時：2月2日(水) 18:00～20:00
- 場所：袋町市民交流プラザ3F



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

- 【個人会費】：3,000円
- 【企業会費】：50,000円

お申込み方法

- 下記まで電話、又はメールで
- 【電話】090-6419-7531
- 【Email】info@morimate-ch.com

会費・ご寄付の振込先

- 【広島銀行 白島支店】(普) 3283383
- 【ゆうちょ銀行】15170-18029291
- 《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》